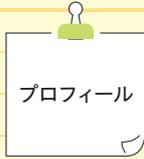


各地の職場から

今回は「広島県の呉第六突堤」で勤務し活躍されている方々を紹介します。



きったか じゅん
橋高 潤
職場名：在日米陸軍 呉消防隊
職 種：消防班長（陸上）
趣 味：魚釣り



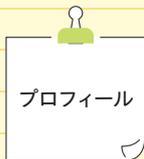
コメント

私は、呉にある消防隊本部で訓練班長として業務に携わっております。消防隊員への訓練を提供したり消防の各種資格の取得のためにクラスを開催する等、多岐にわたり業務を行っています。そのため自分自身の訓練を行い日々スキルの向上に努めております。また基地の中だけに留まらず相互援助協定により各市消防と連絡を取り合同訓練などを計画し、連携を深めています。

動でき、皆さんに安心していただけるような組織でありたいと思います。

常に消防技術はアップデートする必要があるため、継続的に訓練に参加し、技術を磨き知識を深めることが重要です。この仕事に、ここまででいいというゴールはありえないので、学んだことを各消防隊員へ提供し、全体のレベルアップにつなげていくことにやりがいを感じています。

このポジションに就いたとき最初は大丈夫だろうかと不安もありましたが、消防隊員の方の協力により業務をこなすことが出来ています。消防はチームで活動するので個人の能力が高いだけでは任務を達成することは難しくなると考えています。そのため、チーム全体の技術の向上を図るべく日々訓練に励んでいます。有事の際には安全に活



たにうち りょう
谷内 諒
職場名：在日米陸軍 基地管理本部 呉渉外室
職 種：社会関係（連絡）専門職
趣 味：妻とショッピング



コメント

私は2023年5月から現在の呉渉外室で勤務しております。私たちの部署は、地域社会との良好な関係を築くことが重要であるため、その関係構築と維持・発展に特に力を入れております。私たちの目標は、在日米陸軍と地域社会全体の共存共栄に寄与することです。そのために、常に新しい取り組みや改善策を模索し、実践しています。例えば、市や自衛隊の主催するイベントへの参加、定期的な児童養護施設や介護施設への訪問、地元警察とのスポーツ交流イベントの開催などを通じて、地域社会との結びつきを強化しています。今後も在日米陸軍と地域の懸け橋となれるよう、努力を続ける所存です。

じています。市や防衛局を通じて地域の方々の声に耳を傾けることで、相互理解が深まる瞬間が多々あります。このように、地域の課題を把握し、それに応じた適切な対応を心掛けるとともに、多岐にわたる業務を通じて、地域社会との信頼関係を築き上げることに誇りを持っています。

私がこの仕事を通じて多くのことを学べているのは、チームや先輩方のサポートがあっこそです。経験豊富な先輩方からの指導やアドバイスは非常に貴重であり、日々の業務において大きな助けとなっています。また、チーム一丸となって問題解決に取り組む姿勢も、私の成長に繋がっています。これからもチームと協力して任務の達成に邁進したいと思います。

渉外室の仕事は、時に難しい課題に直面することもありますが、その一方で非常にやりがいを感じ